

平成17年9月期 決算説明資料

(平成16年10月1日 ~ 平成17年9月30日)

平成17年 12月 22日 (平成18年9月1日一部修正)

ひとを大切に。自然を大切に。

ホウライ株式会社



目次 ~ CONTENTS

1. 平成17年9月期決算概要	
1-1 業績サマリー	1
1-2 営業収益・営業総利益の実績	2
1-3 事業部門別実績	4
1-4 経常利益・当期純利益の実績	7
2. 平成18年9月期計画概要	
2-1 計画サマリー	8
2-2 営業収益・営業総利益の計画	9
2-3 事業部門別計画概要	10
2-4 経常利益・当期純利益の計画	13
2-5 減損損失のB/Sへの影響(イメージ)	14
3. 「新中期業務計画」概要	
3-1 骨子	15
3-2 営業収益の計画	16
3-3 部門別概要	17
3-3 経常利益・当期利益の計画	18
(ご参考) 主要な経営指標等(実績)の推移	19
(ご参考) 事業内容のご案内	20

本資料の見通し(予想値)は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため 実際の業績は、今後の事業環境の変化等様々な要因により、予想数値とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

なお、本資料に記載の金額(実績)については、百万円未満の金額は切り捨てて表示しております。

1-1 平成17年9月期 業績サマリー

(単位:百万円)

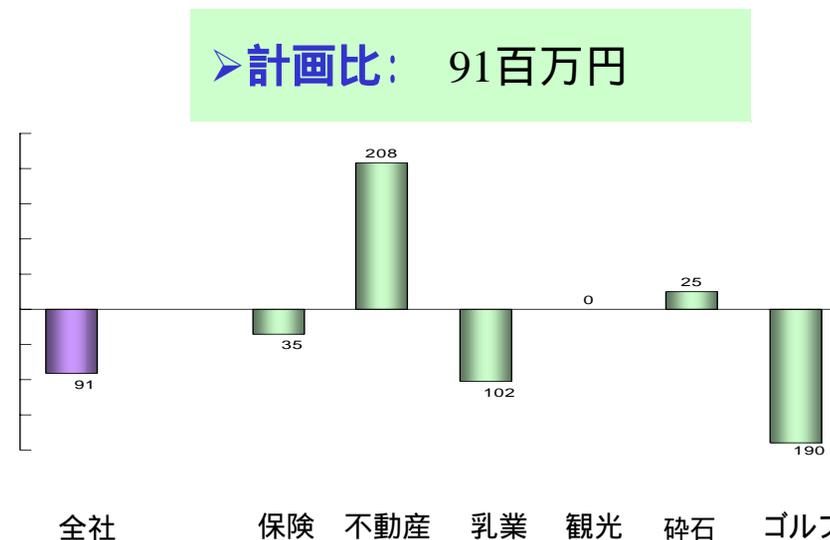
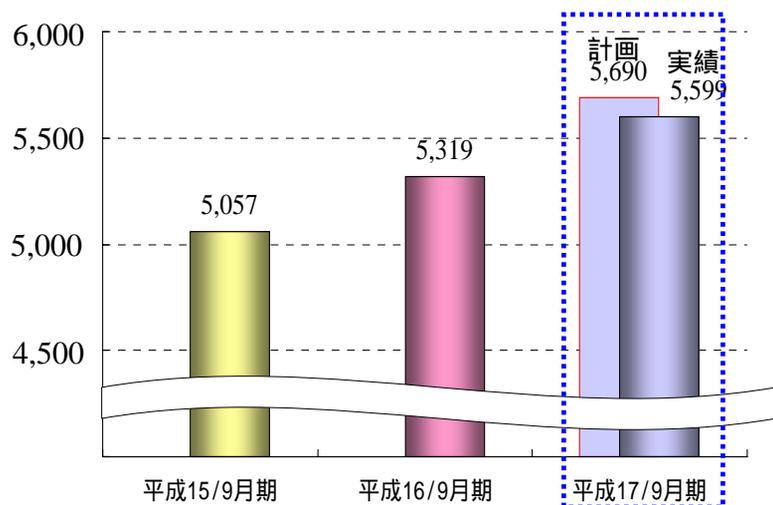
	第121期実績 (平成16/9月期)	第122期実績 (平成17/9月期)	前期比 (-)	第122期計画 (平成17/9月期)	計画比 (-)	計画 達成率 (/)
営業収益	5,319	5,599	+280	5,690	91	98.4%
営業総利益	463	815	+352	800	+15	101.8%
経常利益	150	391	+241	350	+41	111.7%
当期純利益	52	377	+325	300	+77	125.6%

前期比増収増益。計画比では営業収益で計画未達となったものの、利益面では計画達成。

1-2 平成17年9月期 営業収益・営業総利益の実績(その1)

営業収益

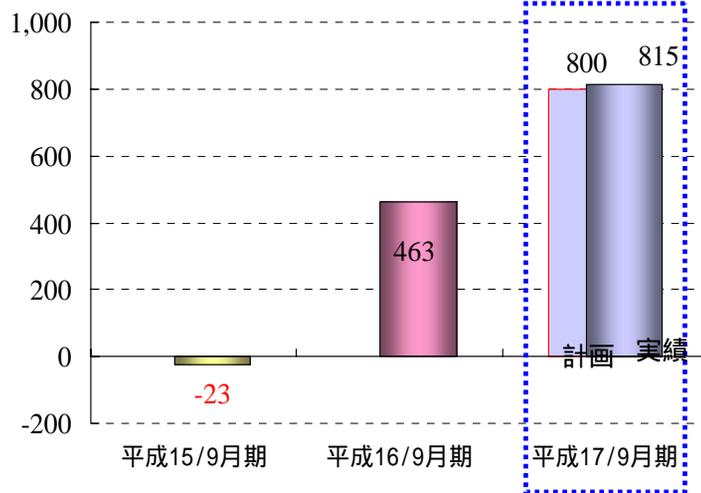
(単位:百万円)



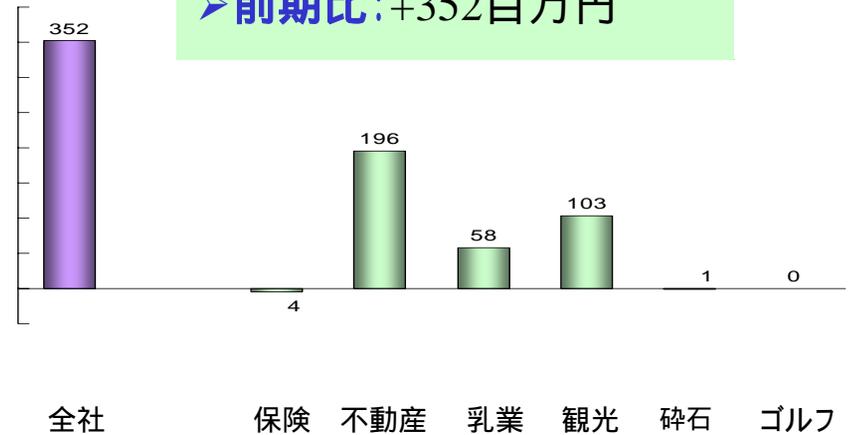
1-2 平成17年9月期 営業収益・営業総利益の実績(その2)

(単位:百万円)

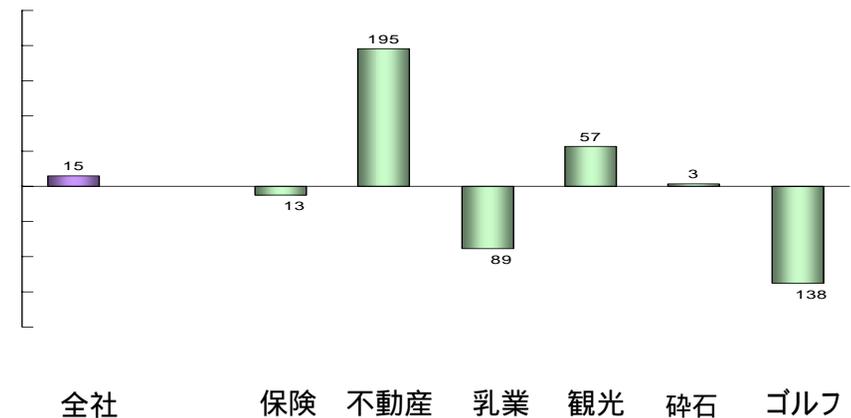
営業総利益



▶ 前期比: +352百万円



▶ 計画比: +15百万円



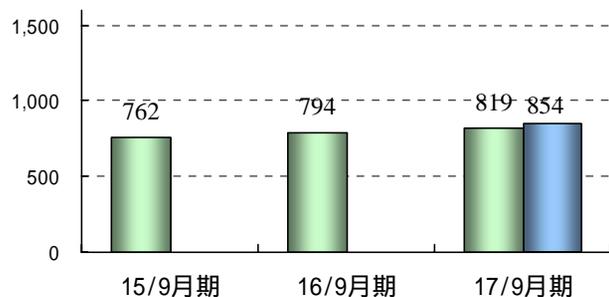
1-4 事業部門別概要(その1)

保険事業

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

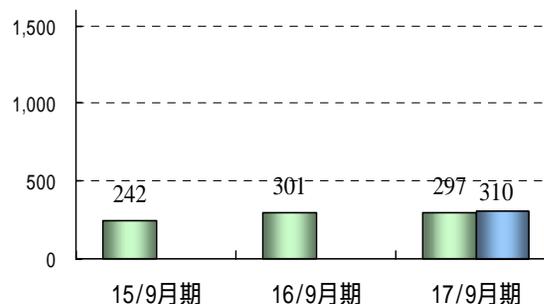
< 営業収益 > 達成率95.9%

■ 実績 ■ 計画



< 営業総利益 > 達成率95.8%

■ 実績 ■ 計画



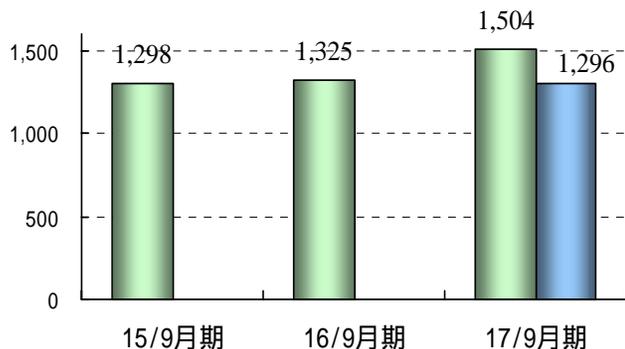
保険事業

コンサルティング営業の強化とM & Aなどの積極的な営業基盤の拡充により、生損保とも新規獲得先が増加し、増収となりましたが、M & Aに伴う営業権償却負担増や営業人員補強による人件費増で減益となりました。

不動産事業

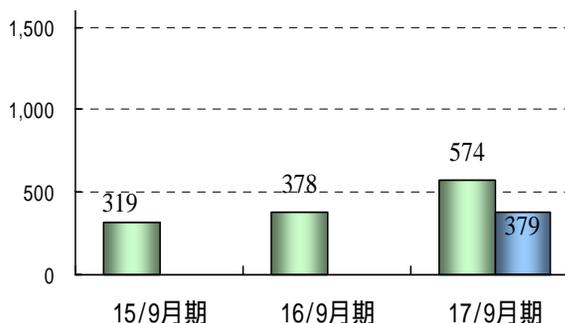
< 営業収益 > 達成率116.0%

■ 実績 ■ 計画



< 営業総利益 > 達成率151.4%

■ 実績 ■ 計画



不動産事業

新規に「さくら堀留ビル」を取得したことを主因に大幅な増収増益となりました。

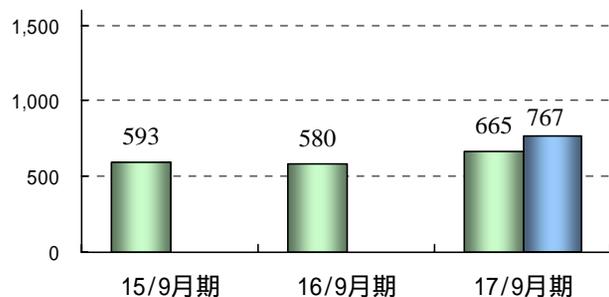
1-4 事業部門別概要(その2)

乳業事業

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

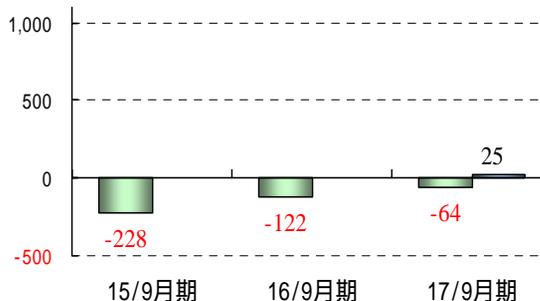
<営業収益> 達成率86.7%

■実績 ■計画



<営業総利益>

■実績 ■計画



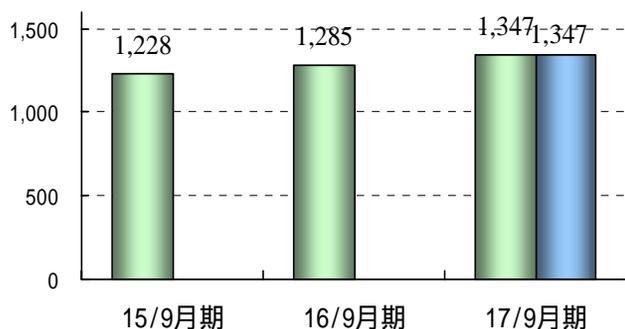
乳業事業

一般乳製品の販売は不振でしたが、新規ソフトクリームショップと生乳販売の好調で増収となり、営業総損失も略半減しました。

観光事業

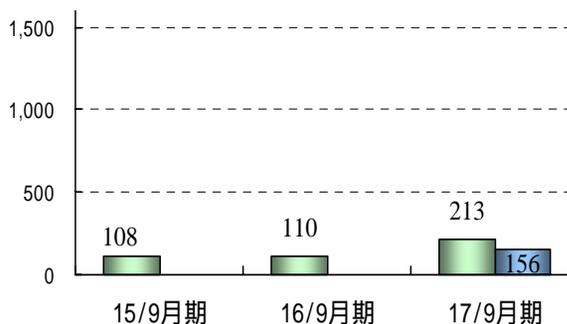
<営業収益> 達成率100.0%

■実績 ■計画



<営業総利益> 達成率136.5%

■実績 ■計画



観光事業

ジンギスカンブームや天候に恵まれ、食堂・売店の売上が順調に伸びたほか、前期拡充した温泉施設・当期新設した新遊戯施設等も寄与し増収となり、人員の効率運用等により営業原価が減少し、大幅な増益となりました。

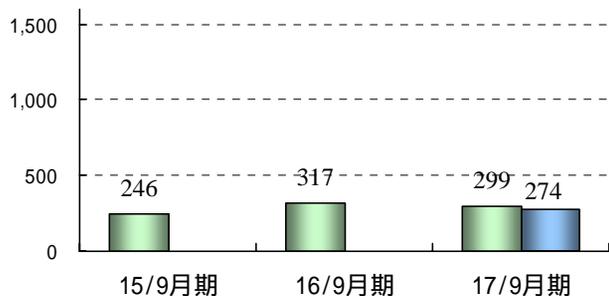
1-4 事業部門別概要(その3)

砕石事業

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

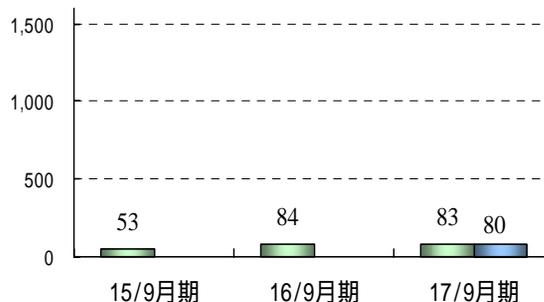
< 営業収益 > 達成率109.1%

■ 実績 ■ 計画



< 営業総利益 > 達成率103.7%

■ 実績 ■ 計画



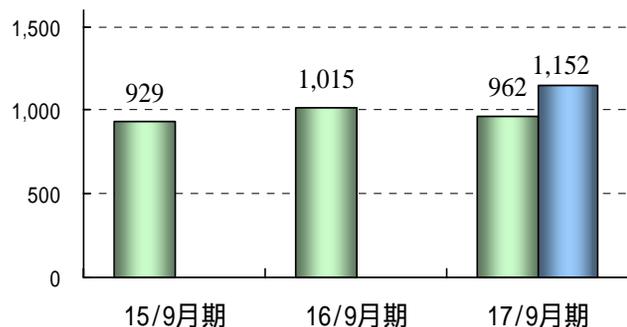
砕石事業

前期の災害建物復旧工事等特殊要因の反落もあり、減収減益となりました。

ゴルフ事業

< 営業収益 > 達成率83.5%

■ 実績 ■ 計画



< 営業総利益 >

■ 実績 ■ 計画



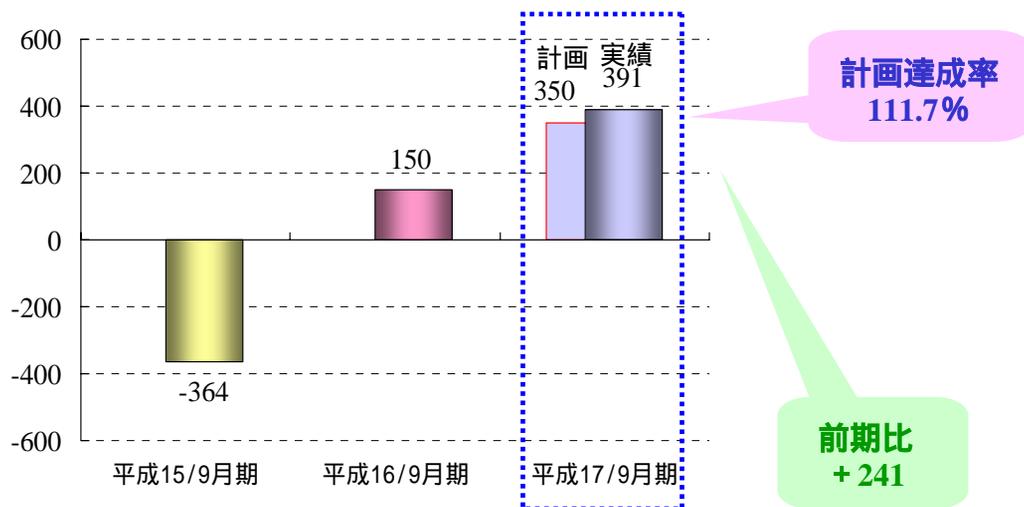
ゴルフ事業

前期大幅に増加した来場者の一部反落があり、営業収益は前期比減収となりました。一方営業原価は前期途中に実施した人件費削減の効果や減価償却費の減少等により減少しました。その結果、営業総利益は前期並となりました。

1-5 平成17年9月期 経常利益・当期純利益の実績

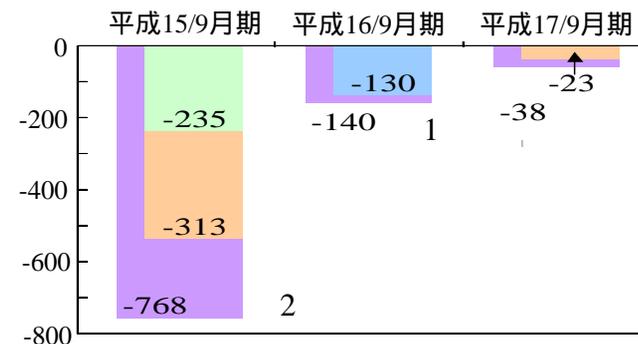
経常利益

(単位:百万円)

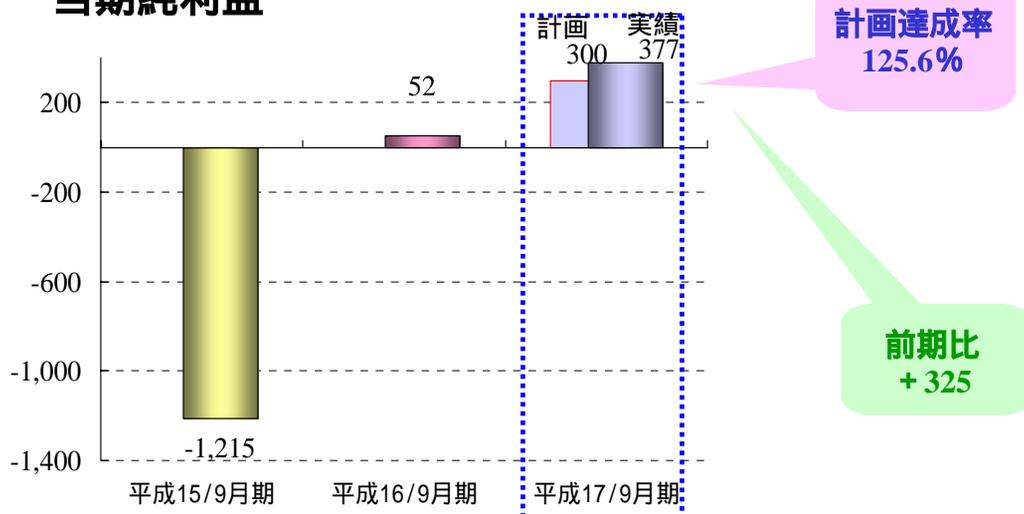


特別損失

有価証券売却損 特別退職金
有価証券評価損 全体



当期純利益



- 平成16/9月期
早期退職に伴う特別退職金計上。
- 平成15/9月期
金融商品の含み損失一掃。

2-1 平成18年9月期 計画サマリー

(単位:百万円)

	前期実績 (平成17/9月期)	今期計画 (平成18/9月期)	前期比 -	平成19/9月期 計画	平成20/9月期 計画
営業収益	5,599	6,040	+441	6,290	6,540
営業総利益	815	1,235	+420	1,380	1,520
経常利益	391	820	+429	890	1,030
当期純利益	377	()-5,240	-5,617	610	670

平成18/9月期は、平成20/9月期に経常利益10億円を達成するための体制固めをします。

黒字部門(保険・不動産・観光・砕石) … 安定収益の確保に向けた諸施策を実施。

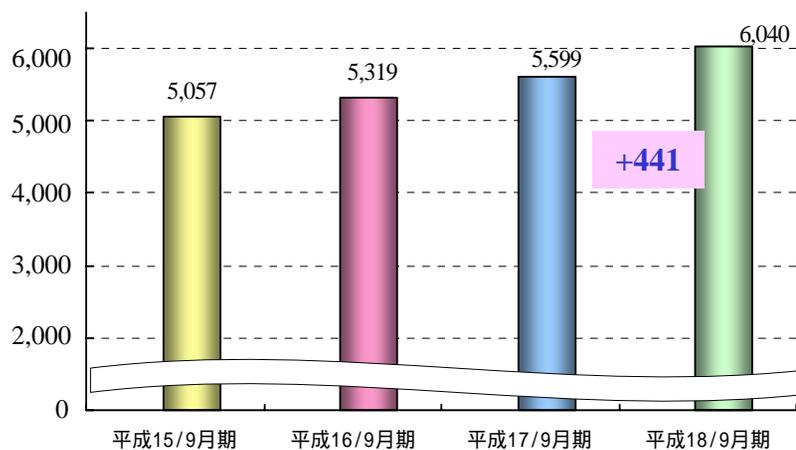
赤字部門(乳業・ゴルフ) … 早期黒字化に向けた諸施策を実施。

() 固定資産の一部について最大で60億円の減損損失を計上。

2-2 平成18年9月期 営業収益・営業総利益の計画

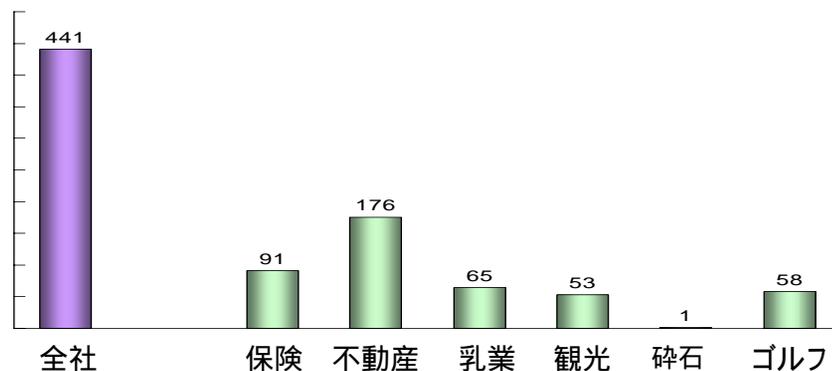
営業収益

(単位:百万円)

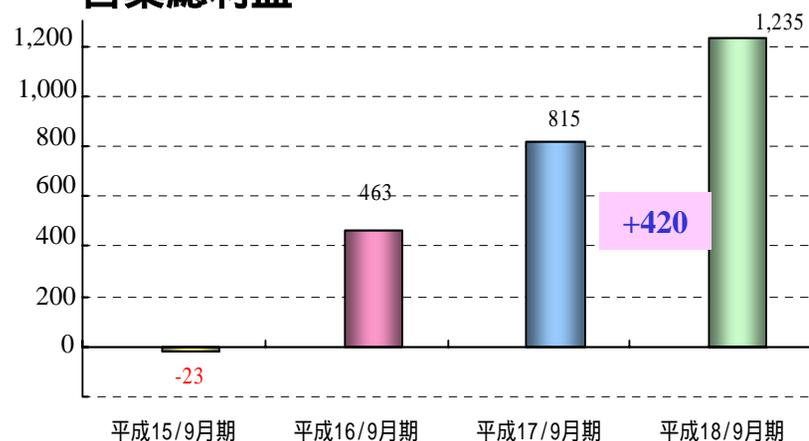


(計画)

▶ 前期比: +441百万円

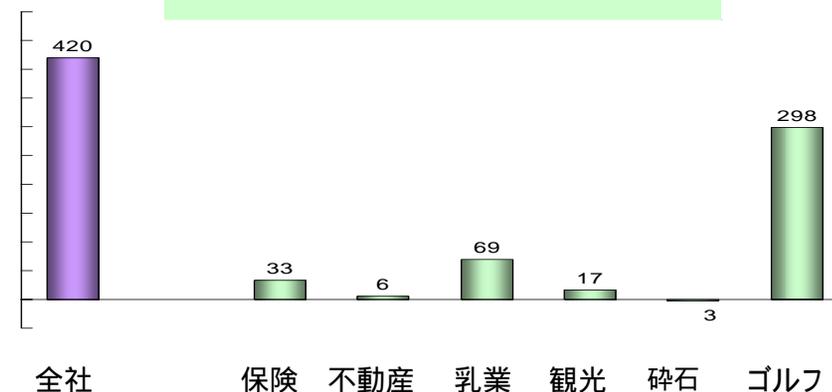


営業総利益



(計画)

▶ 前期比: +420百万円



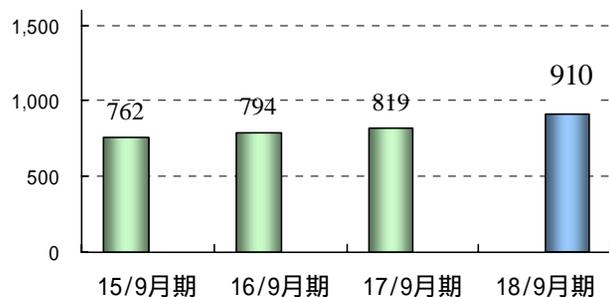
2-3 事業部門別概要(その1)

保険事業

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

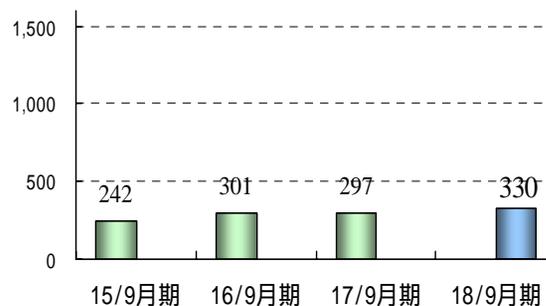
< 営業収益 > 前期比+91

■ 実績 ■ 計画



< 営業総利益 > 前期比+33

■ 実績 ■ 計画



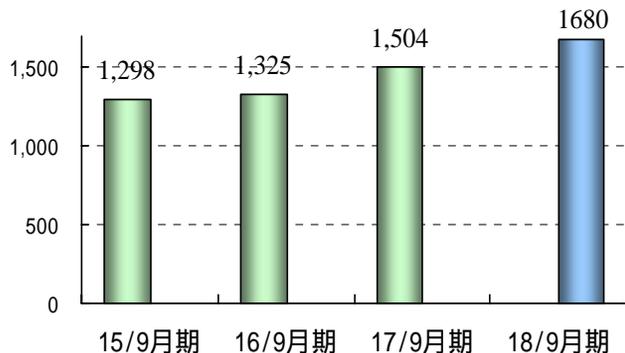
保険事業

コンサルティング営業を基本に、代理店のM & Aを含む新規基盤の拡充により、増収増益を図ってまいります。

不動産事業

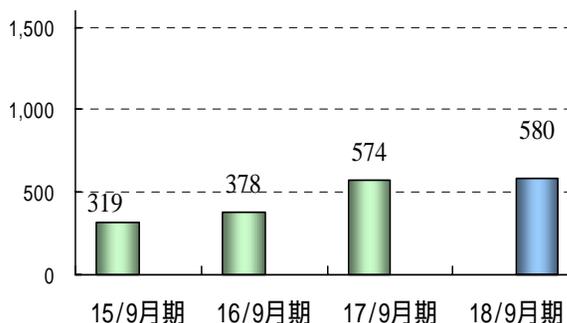
< 営業収益 > 前期比+176

■ 実績 ■ 計画



< 営業総利益 > +6

■ 実績 ■ 計画



不動産事業

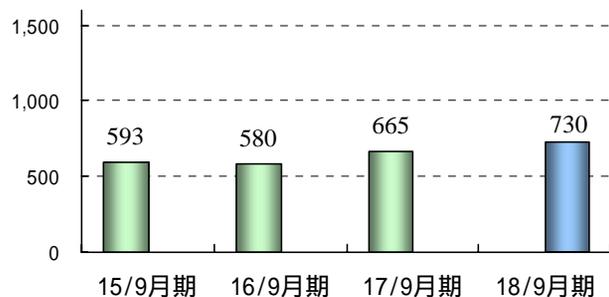
17/9期に取得した「さくら堀留ビル」が収益に貢献しますが、各ビルの修繕費増加を主因に営業総利益は微増の見込であります。

2-3 事業部門別概要(その2)

乳業事業

< 営業収益 > 前期比+65

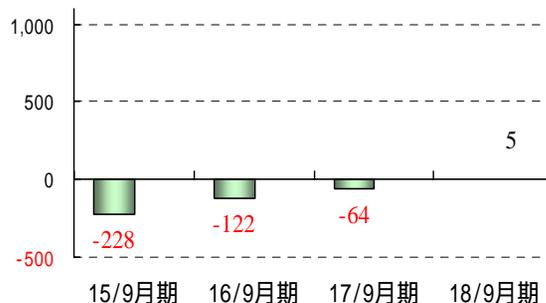
■ 実績 ■ 計画



(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

< 営業総利益 > 前期比+69

■ 実績 ■ 計画



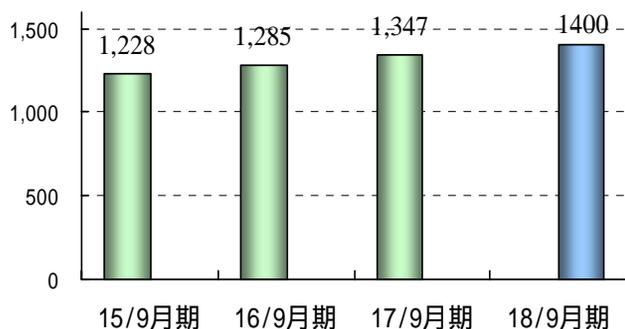
乳業事業

販売体制・新商品開発を含む総合的な営業戦略の再構築により黒字化を目指します。OEM商品の供給や業務用の商品提供等を検討しております。

観光事業

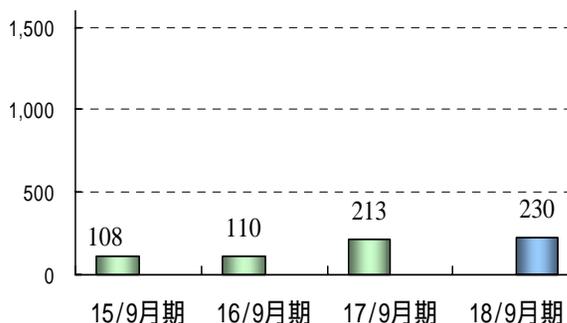
< 営業収益 > 前期比+53

■ 実績 ■ 計画



< 営業総利益 > 前期比+7

■ 実績 ■ 計画



観光事業

那須地区の自然と牧場のイメージを活かした施設の整備・拡充により、那須地区事業の柱として増収増益を図ってまいります。具体的な施策としては、「カフェテリアホウライ」のリニューアルを行います。

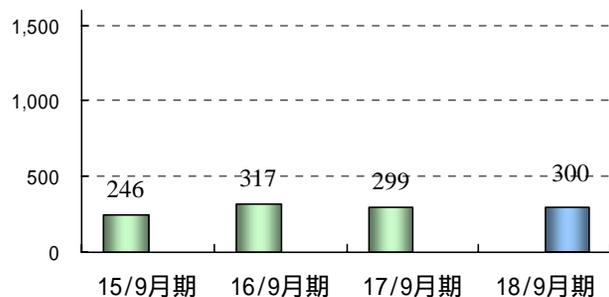
2-3 事業部門別概要(その3)

砕石事業

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

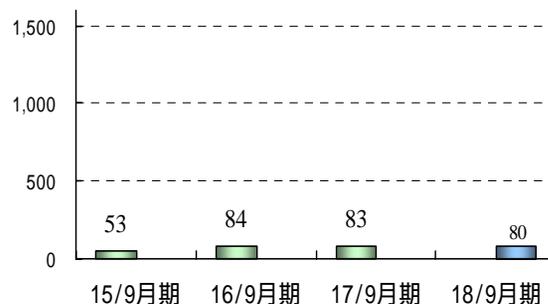
<営業収益> 前期比+1

■実績 ■計画



<営業総利益> 前期比 3

■実績 ■計画



砕石事業

引き続き需要動向を注視して取引先を確保してまいります。

ゴルフ事業

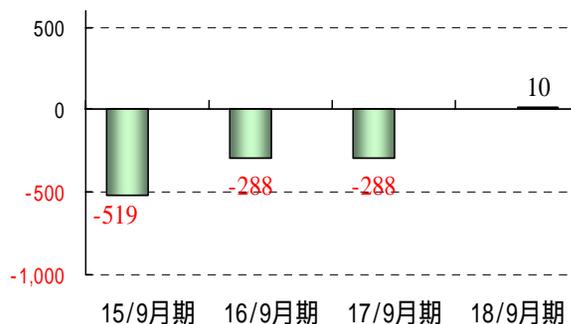
<営業収益> 前期比+58

■実績 ■計画



<営業総利益> 前期比+298

■実績 ■計画



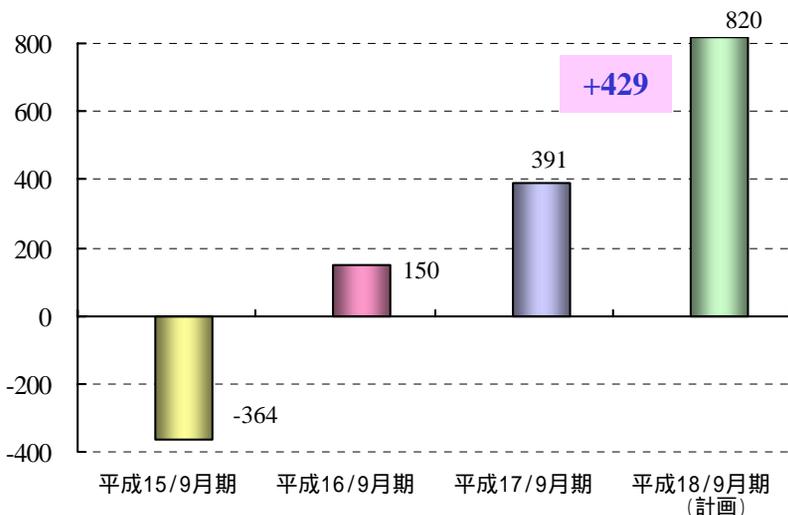
ゴルフ事業

コースグレードの維持向上と集客対策の強化により増収を目指します。利益面では減損会計に伴う減価償却費の大幅減少を主因に、黒字転換の見通しでございます。

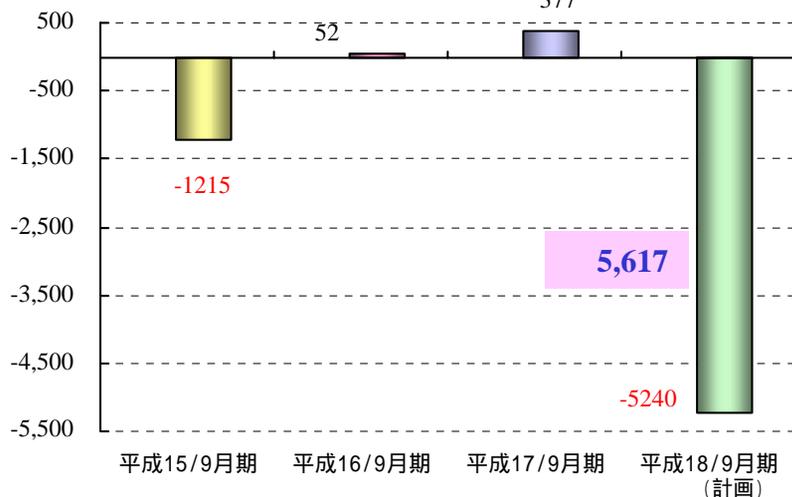
2-4 平成18年9月期 経常利益・当期純利益の計画

経常利益

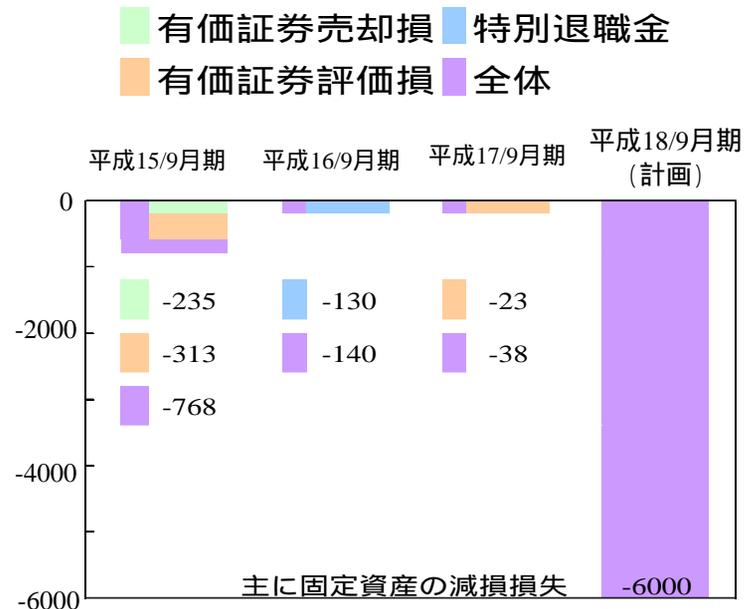
(単位:百万円)



当期純利益



特別損失

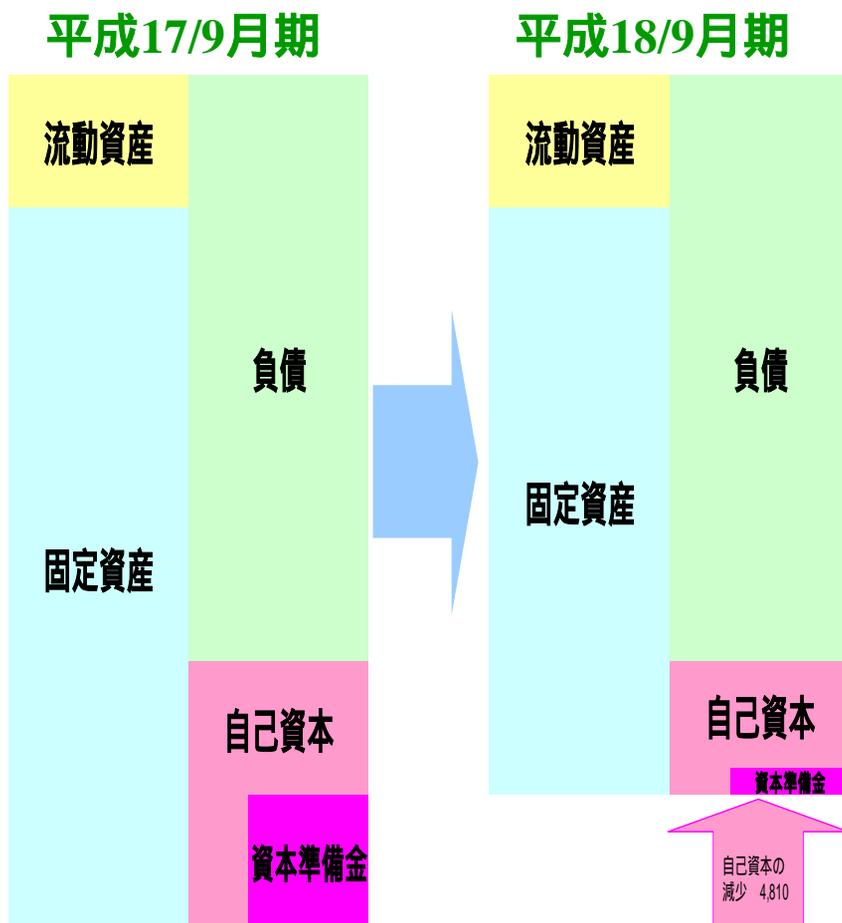


➤ 金融商品の含み損失一掃や人員削減などのリストラは、平成16/9月期までに実施。

➤ 平成18/9期は、固定資産の減損損失を最大で約60億円計上予定。CFには影響なし。

B/Sの予測推移(イメージ図)

(正確な数値を表すものではありません)



B/S予測推移のポイント

固定資産の含み損を一掃し、所有資産の時価に左右されない、健全経営を目指す。

- 平成18/9月期は、ゴルフ場の固定資産の減損損失を主因に最大で約6,000百万円の減損損失を計上する予定です。評価損を計上するだけで、CFには影響ありません。
- 平成18/9月期の当期純利益は 5,240百万円の赤字となり、4,810百万円の未処理損失が発生する見込です。
- 4,810百万円の未処理損失は、資本準備金5,130百万円の一部取り崩しにより処理する方向で検討させていただく予定です。
- これにより、減価償却費の負担が大幅に減少し、収益のプラス要因となります。

3-1 「新中期業務計画」 骨子

数値的目標

(単位:百万円)

経常利益・CFとも10億円体制を実現する。(平成20年9月期)

取組むべき主な課題

固定資産減損会計への対応(平成18年9月期)

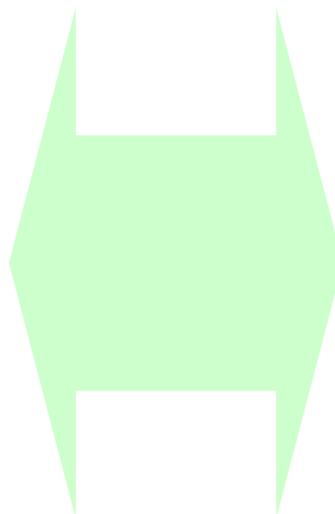
復配(平成19年9月期)

西那須野カントリー倶楽部の預かり保証金満期対応(平成20年9月期)

減損会計対応

復配

保証金満期対応

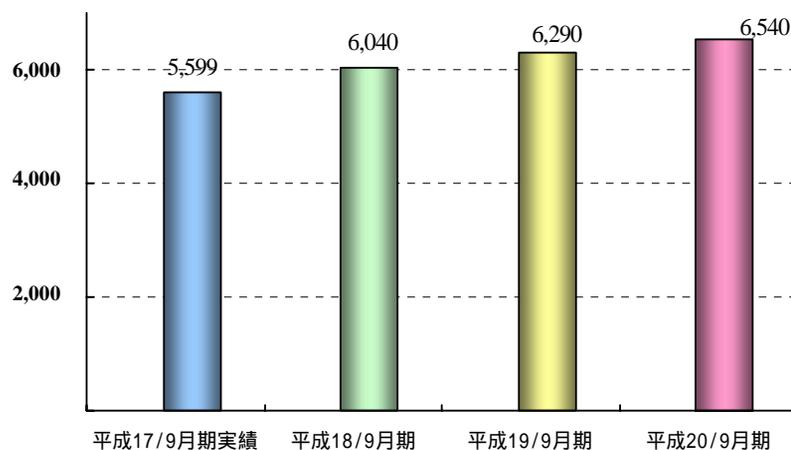


**経常利益・CFとも
10億円体制の実現**

3-2 「新中期業務計画」 営業収益の計画

営業収益

(単位:百万円)



経常利益・CFとも
10億円体制の実現



各事業本部の計画達成

3-3 「新中期業務計画」 部門別概要

保険事業

少子高齢化・銀行窓口販売の全面解禁等、代理店を取り巻く環境が益々厳しくなる状況下、既存先の多種目化と共に代理店のM&Aも含めて新規基盤の拡充を図ってまいります。また、中長期的な視野に立って人材の育成・補強・雇用形態の変更等により、全体としてコストパフォーマンスの向上を図ってまいります。

不動産事業

初年度の18/9月期にはビルグレードの維持・テナントへの訴求力の向上のための修繕費が増加し、利益が伸び悩みますが、その後は利益が順調に伸び、当社最大の利益部門として貢献しつづけます。

乳業事業

乳牛飼育管理体制の強化による良質な原乳確保と工場稼働率アップや品質管理の徹底による生産性向上を図ります。消費者ニーズに合った新商品の開発と共に、地元密着化や販売体制の再構築など那須千本松牧場ブランドを活かした総合的な営業戦略の見直しにより黒字化を図ります。

観光事業

那須千本松地区の自然と牧場のイメージを活かした名物料理づくりや名所作りを基本コンセプトに、中長期ビジョンを再構築し、顧客誘致と施設の整備・拡充・運営合理化を図ってまいります。具体的施策の一例として、カフェテリアのリニューアルと運営体制の見直しによる収益増強に着手しております。

砕石事業

引き続き需要動向を注視して取引先を確保してまいります。

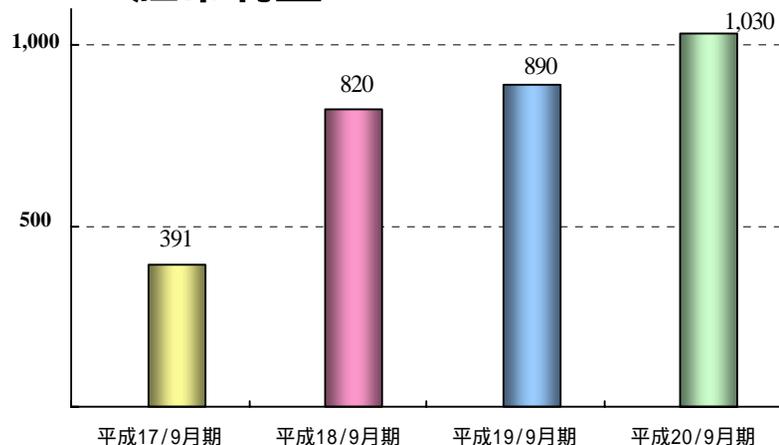
ゴルフ事業

コンサルタント導入による諸施策により、来場者数の安定的増加を図り、まずは両コース合算で年間来場者数6万人台、年間営業収益10億円台の体制固めを行う計画であります。一方で固定資産の減損会計適用による減価償却費の大幅減少を主因に、初年度の18/9月期より営業黒字化し、その後も着実に増収増益を計ってまいります。

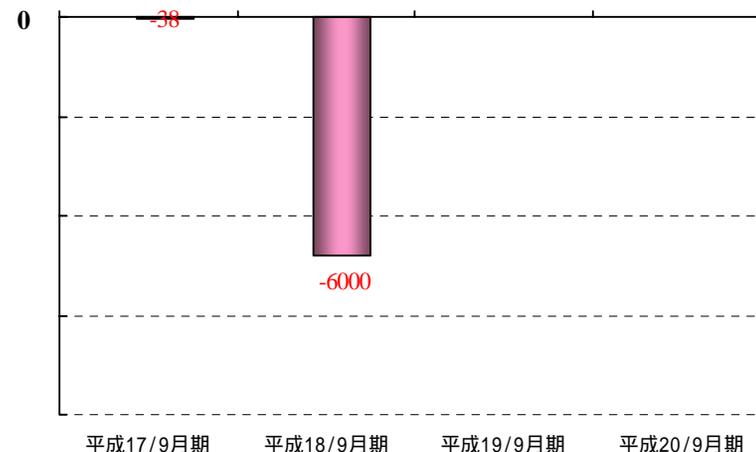
3-4 「新中期業務計画」 経常利益・当期純利益の計画

(単位:百万円)

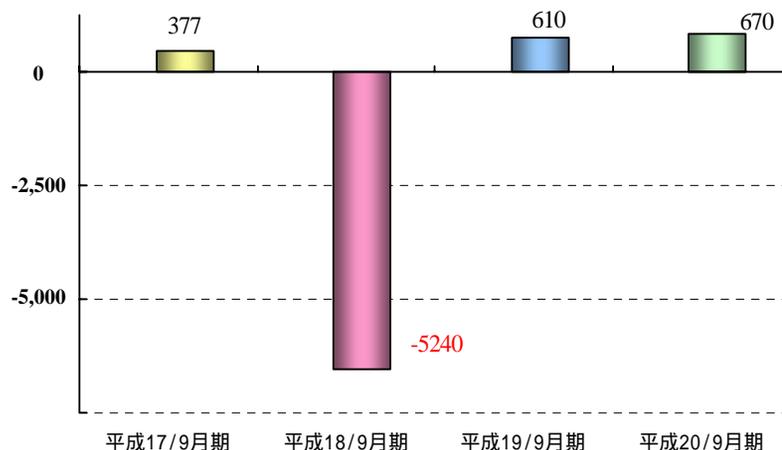
経常利益



特別損失



当期純利益



計画の初年度である18/9月期に固定資産の減損会計を適用し、最大で約6,000百万円の減損損失を計上する予定です。19/9期以降は大幅に減価償却費負担が減少し、利益のプラス要因となります。

(ご参考) 主要な経営指標等(実績)の推移

(単位:百万円)	平成13年9月 通期	平成14年9月 通期	平成15年9月 通期	平成16年9月 通期	平成17年9月 通期
営業収益	6,156	5,497	5,057	5,319	5,599
経常利益	196	-191	-364	150	391
純利益	68	-173	-1,215	52	377
総資産額	32,906	31,948	30,600	30,679	32,654
内 現預金	3,994	2,901	3,383	4,091	4,182
総負債額	22,219	21,342	21,107	21,131	22,622
内 預り保証金	21,407	20,516	20,338	20,331	19,175
内 有利子負債	0	0	0	0	()2,250
純資産額	10,687	10,606	9,493	9,548	10,032
内 資本金	4,340	4,340	4,340	4,340	4,340
1株当たり純資産額	761.18円	755.77円	676.83円	680.97円	715.90円
自己資本比率	32.5%	33.2%	31.0%	31.1%	30.7%
従業員数 (名)	294	272	260	186	181
(他平均臨時雇用者数)	(60)	(59)	(59)	(113)	(120)

(ご参考) 事業内容のご紹介



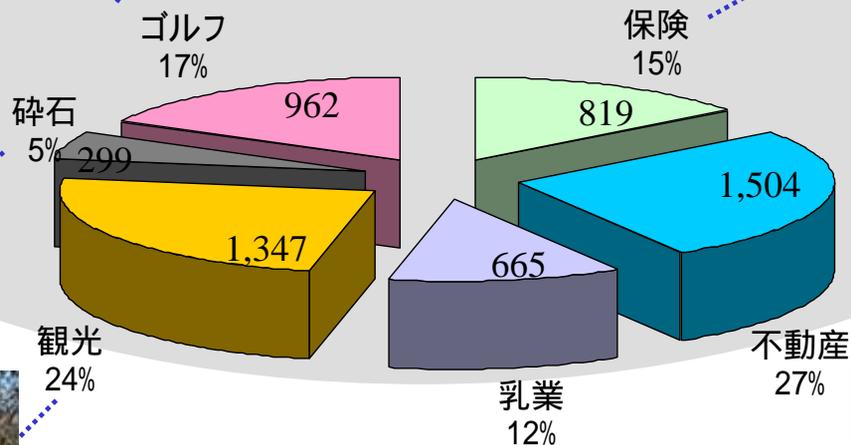
ホウライカントリー倶楽部
西那須野カントリー倶楽部の運営

砂・砂利・砕石等の生産・販売



レジャー施設・レストランの運営
土産品・乳製品等の販売

売上構成 (平成17年9月期実績)
(単位:百万円)
合計 5,599百万円



損害保険代理店業務
生命保険募集業務



乳製品(牛乳・アイスクリーム・
ヨーグルト)の製造・販売



ビル・不動産の賃貸・管理